



2024-25年度 国際ロータリーのテーマ

HIROSHIMA KUKO Rotary Club Weekly-Report



会長 小島 勘次 副会長 岡田 雄幸 幹事 兼田 昌紀 SAA 松下 知美

広島空港ロータリークラブ
2024-25 2024年8月31日発行

事務局 三原市本郷南6丁目3-26 三原臨空商工会2F
TEL 0848-86-0986 FAX 0848-86-0992
E-mail h.kukorc@vega.ocn.ne.jp
例会場 広島エアポートホテル(TEL 0848-60-8111)

2710地区 上田文雄ガバナー 信条
行動しよう、未来のために。=変革に取り組もう=

本日のプログラム(8月31日)

納涼家族例会(台風の為 延期)

次回のプログラム(9月4日)

東広島市社会福祉協議会 会長 富永嘉文様
「赤い羽根共同募金のご協力について」

第1309回 2024年8月21日 例会記録

点鐘 小島会長

ロータリーソング「奉仕の理想」

ロータリアンの行動規範唱和

出席報告

	会員数 シニア会員	出席者	メイク	欠席 (免除)	出席率
本日 (8/21)	26 3	17 0	1	8 2	75.00
メイク	森崎				

食事時間



メカジキの低温オイル煮と幸水梨のサラダ
ペイザンヌドレッシング
冷製コーンクリームスープ
熟成鶏もも肉の大葉入りルーレソテー
バルサミコソース 夏野菜と共に
バケット
コーヒー

会長ひと言



1. Good & news

近況報告

- ①会員増強会議が楽しみです。誰が・何時まで・何をやるレベルまで落とし込めたら良いです。見込み会員をどうするのか入会までの手続きが分かる。
- ②アスパラ農家状況 収穫状況、出荷状況
- ③今後の展開について
 1. 観光農園シフトして第二ハウス建築中 (産直市場、レストラン、キャンプ)
 2. レモンは出荷体制を検討中
 3. ブルーベリー栽培は
- ④佐木島トライアスロンに初参加して
 1. 33回目で最終回でした。
 2. 島の高齢化で継続不可能
 3. 開催ノウハウがあり勿体ない
 4. ロータリークラブとして協力出来ないか

- ⑤昨日、銀行の担当営業から連絡があり情報漏洩が発覚して弊社のデータも漏洩された状況の報告を受ける。外注先にランサムウェア仕掛けられた模様。

2. ランサムウェア

ランサムウェア(Ransomware)とは、悪意のあるソフトウェアの一種で、被害者のコンピュータやデータにアクセスできなくすることで金銭を要求するマルウェア(悪意のあるソフトウェア)です。具体的には、感染したシステムのファイルやデータを暗号化し、それを元に戻すための復号鍵(復元するためのパスワード)を提供する代わりに、身代金(ランサム)を要求します。

ランサムウェアの特徴

①データの暗号化：

ランサムウェアは、感染したコンピュータのファイルやデータを暗号化し、ユーザーがそれにアクセスできなくします。

②身代金要求：

攻撃者は、データを復号するための鍵を提供する条件として、被害者に身代金を要求します。身代金の支払いは通常、追跡が困難な仮想通貨(ビットコインなど)で求められることが多いです。

③脅迫メッセージ：

感染したシステムにポップアップやファイルとして脅迫メッセージが表示され、身代金の支払い方法と支払い期限が提示されます。

④支払いとリスク：

被害者が要求された金額を支払ったとしても、必ずしもデータが復元される保証はありません。また、支払いに応じることで再度攻撃のターゲットにされるリスクもあります。

3. 量子コンピュータ

量子コンピュータは、従来のコンピュータが解くのに非常に時間がかかる問題を、はるかに高速に解決できる可能性を持つ次世代の計算技術です。現在の量子コンピュータの開発状況について、いくつかの主要なポイントを説明します。

①量子コンピュータの原理

1. 量子ビット(キュービット)：

量子コンピュータは、古典的なコンピュータのビット(0または1)に代わり、

量子ビット(キュービット)を使用します。キュービットは、0と1の重ね合わせ状態や、量子もつれと呼ばれる現象を利用します。

2. 量子並列性：

量子コンピュータは、多数の状態を同時に処理できるため、特定の問題に対して古典的なコンピュータよりもはるかに高速な計算が可能です。

②現在の量子コンピュータの開発状況

1. 商業的な量子コンピュータ：

IBM、Google、Microsoft、D-Wave Systemsなどの企業が、商業的に利用可能な量子コンピュータを開発しています。IBMやGoogleは、量子コンピュータをクラウドサービスとして提供し、研究者や企業が量子計算を試すことができる環境を整えています。

2. 量子優越性：

2019年にGoogleが「量子優越性」を達成したと発表しました。これは、特定の問題に対して量子コンピュータが古典的なコンピュータよりも高速に解を見つけたことを示すものです。ただし、この結果は限定的なものであり、実用的な問題に適用するにはまだ課題が残されています。

3. ノイズと誤り訂正：

現在の量子コンピュータは、ノイズやエラーが発生しやすく、これが計算結果に影響を与えるため、実用的な規模での利用にはまだ課題があります。誤り訂正アルゴリズムの開発が進められていますが、これを効果的に実装するためには、さらに多くのキュービットが必要です。

4. NISQデバイス：

現在の量子コンピュータは、「NISQ(Noisy Intermediate-Scale Quantum)」デバイスと呼ばれ、まだエラーが多い段階です。それでも、これらのデバイスは研究において重要な役割を果たしており、アルゴリズムの開発や量子物理学の理解を深めるために使われています。

③量子コンピュータの応用分野

1. 暗号解読：

量子コンピュータは、現在の暗号技

術を破る可能性があります。例えば、RSA暗号のような公開鍵暗号は量子コンピュータによって効率的に解読される恐れがあります。そのため、量子耐性の暗号技術が開発されています。

2. 材料科学と化学：

量子コンピュータは、分子のシミュレーションや新しい材料の発見において、従来のコンピュータでは実行不可能な複雑な計算を行うことができると期待されています。

3. 機械学習：

量子機械学習は、量子コンピュータの計算能力を利用して、従来の機械学習アルゴリズムを大幅に高速化する可能性があります。

④今後の展望

1. スケーラブルな量子コンピュータの実現：

大規模でエラーの少ない量子コンピュータを構築するための技術開発が進められています。特に、誤り訂正技術やスケーラブルなキュービットアーキテクチャの開発が重要です。

2. 量子ネットワーク：

量子通信技術の進展により、量子インターネットの構築が模索されています。これにより、量子コンピュータ間で安全な通信が可能になると期待されています。

3. 実用的応用の探索：

量子コンピュータの具体的な実用化に向けた応用分野の探索が進んでいます。例えば、金融、物流、製造業など、量子コンピュータの計算能力を活用できる新しいアプリケーションが模索されています。

量子コンピュータはまだ発展途上にありますが、研究と技術開発が進むにつれて、今後数十年で大きなブレークスルーが期待されています。



【本日の配布物】

- ・クラブ概況並びに活動計画書
(11月のプレ公式訪問・公式訪問で使用しますのでお目通しよろしくお願ひします)
- ・会員増強会議 資料

【回覧】

- ・今後の例会 出欠表
- ・第26回全国空港RCフォーラム(東京羽田RC) 出欠表
- ・3クラブ親睦ゴルフコンペ・地区大会 出欠表

【お知らせ】

本日例会終了後 8月定例理事会を開催いたしますので、理事役員の皆様よろしくお願ひいたします。

卓話時間

会員増強会議



会員増強委員長
佐々木 正親

